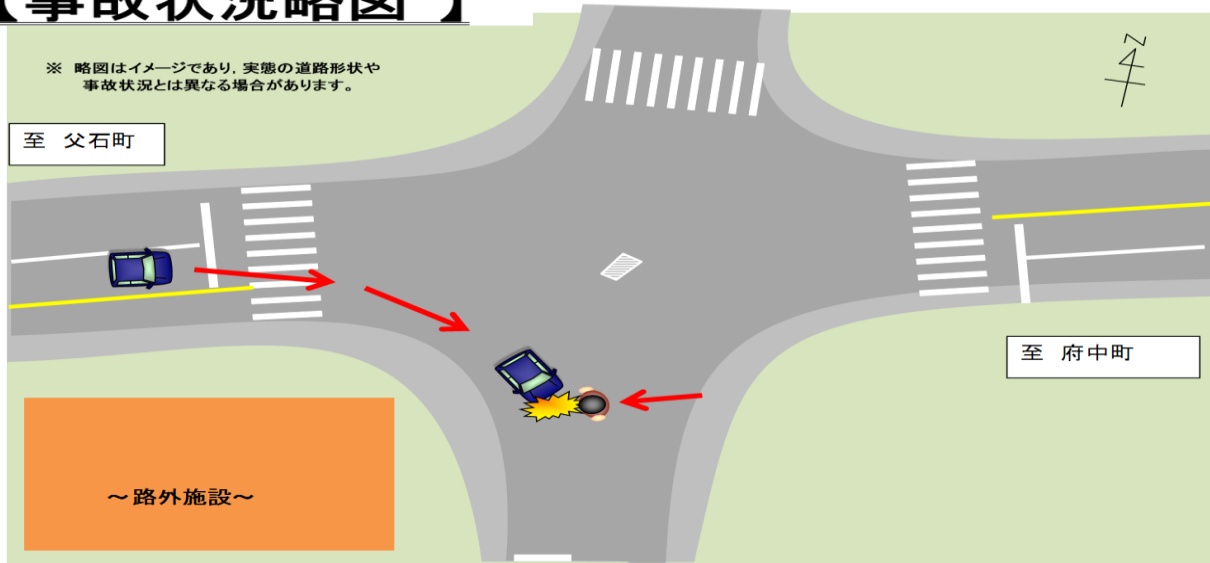


高齢歩行者が亡くなる事故が発生！

【事故の状況】

発生日時	平成29年12月8日（金）午前8時25分ころ
発生場所	府中市の国道上
道路状況	交差点 直線 平坦
関係者	軽四乗用（訪問）× 歩行者（飲食）
事故概要	信号機のある交差点において、右折中の軽四乗用が道路を左から右へ横断中の歩行者（70歳代）と衝突し、歩行者が死亡したものの。

【事故状況略図】



交差点を安全に右折するために

- 信号のある交差点を右折するときは、油断することなく、危険が潜む箇所に注意を払い、十分な安全確認を行いましょう。
- 交差点内を内回りに右折をすると、横断中の歩行者などの確認ができません。どんな時でも、焦らず交差点中心の直近・内側を走行しましょう。

もし事故を起こしてしまったら

- 交通事故を起こした場合は、二次事故を引き起こさないように冷静に対応しましょう。
- 交通事故を起こしたら、路肩に確実に停車するなど、速やかに周囲の安全を確保するように努めましょう。

慣れた道でも、安全確認！

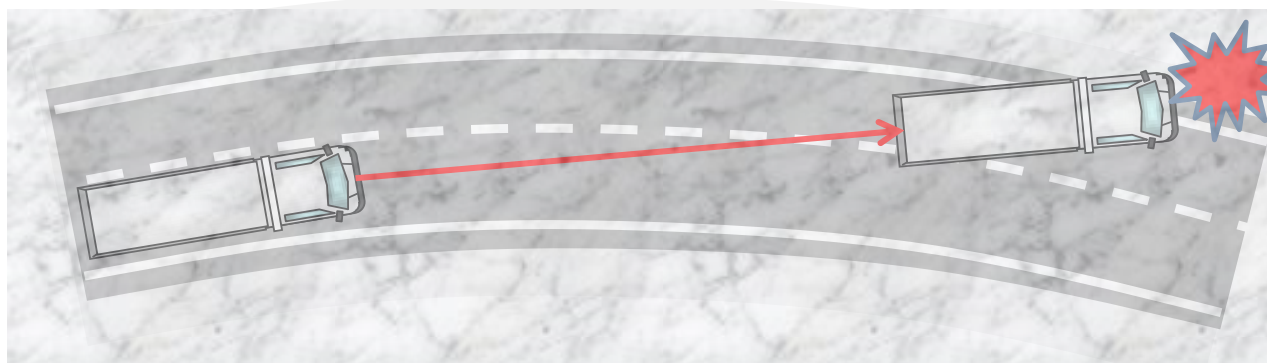
- 通り慣れた道では、警戒心が乏しくなるため、安全確認を怠りがちです。
- 歩行者の方は、慣れた道を横断する場合でも、左右の安全を確認し、近道せずに横断歩道を渡るように心がけましょう。

大型貨物車 雪道でスリップ死亡事故発生（高速道路）！

【事故の状況】

発生日時	平成29年12月11日（月）午後7時50分ころ
発生場所	中国縦貫自動車道（上り）吉和～戸河内間
道路状況	片側2車線 下り勾配右カーブ 冬用タイヤ規制中
関係者	事業用大型貨物自動車 （50歳代・男性運転）
事故類型	単独（工作物衝突）
事故概要	降雪により、冬用タイヤ規制中（50km/h）の高速道路において追い越し車線を進行中の大型貨物自動車がスリップし、左側ガードレールに衝突後、情報板の支柱に衝突。運転者が死亡。

【事故状況略図】



※ 略図はイメージであり、実態の道路形状や事故状況とは異なる場合があります。

摩耗タイヤで雪道走行→命がけ

事故車両は冬用タイヤを装着していましたが、かなり摩耗していました。摩耗したタイヤの危険性をよく認識して下さい。

「行けるとこまで行こう」は危険です。

立ち往生程度で済むと軽く考えていませんか。

摩耗したタイヤでの冬道走行は極めて危険です。

路面が黒くても、凍結している場合があります。

今すぐタイヤ・チェーンの点検を

- 摩耗しているタイヤはすぐに交換してください。
- 必ずチェーンを携行してください。
- 事業所は、車両の点検管理、ドライバーへの事故防止指導を徹底してください。